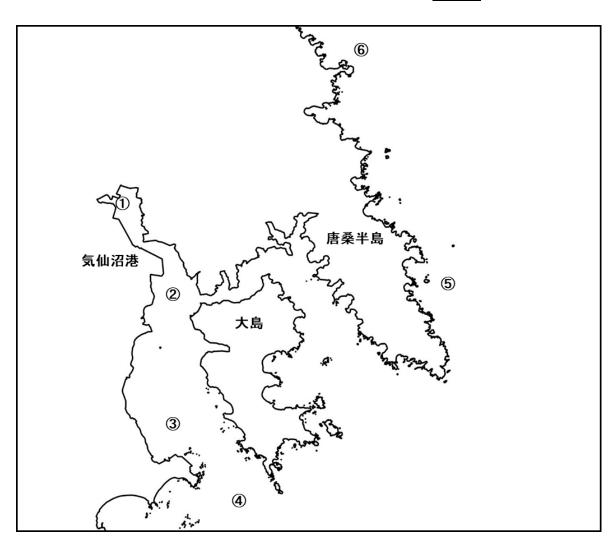
調査点とプランクトンの種類

◎調査点

気仙沼湾:①港町, ②母体田, ③二ツ根, ④岩井崎

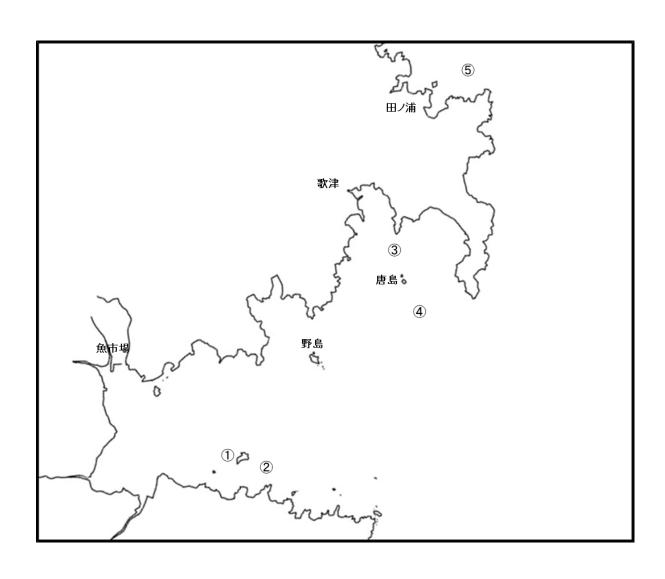
唐桑半島東部海域:⑤滝浜,⑥大沢 計6点



◎調査点

志津川湾:①椿島内, ②金浦

小泉・伊里前湾:③唐島内, ④唐島沖, ⑤田ノ浦 計5点



◎貝毒プランクトンの種類

<mark>下痢性貝毒</mark>

当県では下痢性貝毒原因プランクトンはディノフィシス**属**(*Dinophysis*)で、ディノフィシス・フォルティ(*D. fortii*)やデイノフィシス・アキュミナータ(*D. acuminata*)等が出現します。主な原因種はディノフィシス・フォルティ(*D. fortii*)です。

麻痺性貝毒

当県では麻痺性貝毒原因プランクトンは**アレキサンドリウム**(*Alexandrium*)属で,**アレキサンドリウム・タマレンセ**(*A. tamarence*)やアレキサンドリウム・カテネラ(*A. catenella*)が考えられますが,ここでは全て**アレキサンドリウム属**(*Alexandrium spp.*)として扱います。